

浦添市複数施設一括省ＣＯ２改修事業 プロポーザル審査の講評

浦添市では、市所有の複数の公共施設の照明や空調設備等について、リース手法を用いて一括して省ＣＯ２改修することにより、市の公共施設の省エネ化を推進することを目的に「浦添市複数施設一括省ＣＯ２改修事業」の提案募集を行いました。

浦添市複数施設一括省ＣＯ２改修事業審査委員会は、参加を表明した３グループより提案書及びプレゼンテーションを受け、公正かつ厳正に評価を行いました。

３グループ共に、その技術力をいかに発揮し、低炭素設備導入の手法や導入効果の分析等を踏まえた効果的なＣＯ２排出量削減を目指す提案がありました。

特に、三菱ＵＦＪリース株式会社、ヤシマ工業株式会社、株式会社久米電装で構成するグループ（以下「三菱ＵＦＪグループ」という。）のご提案は、これまでの事業実績等を踏まえた事業実施の方法や現状分析の手法、高効率な低炭素設備の導入計画や資金調達計画の信頼性、地域環境への貢献度など、総合的な観点から優れた提案であることが高く評価されました。

以上のことから、三菱ＵＦＪグループを最優秀提案者として選定いたしました。

最後に、多大なご労力をかけ、貴重なご提案をいただいた提案者の皆様に、あらためて感謝の意を表すとともに、心よりお礼申し上げます。

平成 29 年 9 月 8 日

浦添市複数施設一括省ＣＯ２改修事業
審査委員会委員長